

先月、「まだ東北でよかった」という政治家の発言が物議を招きました。

「#東北でよかった」と目印をつけたツイッターへの投稿が話題を呼びました。

見方を変えることで、怒りを静かに笑顔で切り返した投稿の数々に、私は思わず拍手を贈りたくなりました。そこには、ゆっくりと春を告げる桜、美しい風景や自慢の食べ物など、地元の良さを強調する投稿が次々と行われました。それらはまるで、東北への心温まる招待状のようでした(*^_^*)

ところで、授業参観のときに、(うちの子、ろくに発表もできないなんて、消極的で困る…) などと思ったことはありませんか。

誰でも、我が子を見るとき、短所を感じることはありますよね。そんな時、別の角度からプラス思考で見直すことで、短所を長所に言い換えることができます。すると、(うちの子、ろくに発表もできないなんて、消極的で困る。…でも、これは慎重と言えるのかも) となります。

他にも、例えば、

- ◆飽きっぽい→ 好奇心が旺盛
 - ◆いつもふざけてしょうがない→ 明るくて元気がある、盛り上げるのが上手
 - ◆落ち着きがない→ エネルギーがいっぱいで活動的
- などと、見方をプラスに変えることができます。

ふと、(マイペースで困る…) という、娘の短所が頭をよぎりました。しかし、見方を変えてみると、(周囲に流されず、自分の意思を持っている) と、プラスに思うことができ、少し気持ちが楽になりました。

教育評論家の親野智可等(おやの ちから)氏は、『『親力』で決まる子供の将来』の中で、「…実際、長所と短所は紙一重で、同じコインの裏・表の関係です。ですから、見方を変えることは常に可能なのです」とした上で、「子どもの短所は、実は長所かも知れないのです。このことを親が意識していることが大事です。そうすれば、もっと子どもを肯定的に見られるようになり、否定的に叱り続けることもなくなります」と言っています。

また、お子さんの「今、長所に見えることが、この先ずっと長所であるとは限りません」とも述べられており、むしろ長い人生では、短所が役に立つこともありそうです。

「そもそも、子どものある特質が、短所に見えるか長所に見えるかということは、親の都合によって決まってくる」とのことです。これを読んで、私はハッとさせられました。

さて、みなさんはいかがでしょう？【A】

○メルマガで取り上げて欲しい内容やご感想など、下記アドレスにお寄せいただければ嬉しく思います。(アドレス登録又は配信停止もこちらからどうぞ(^_^))

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

○メルマガのバックナンバーを当センターHPで閲覧することができます。

アドレスはこちら

「まなびネットいわて」(<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>) > 「発行物・刊行物」
> すこやかメルマガ

○「すこやかメール相談」このアドレスに返信することで子育てに関わる相談が受けられます。乳児から小中学校での困り事などお気軽にご相談ください。

mailto:kosodatem@pref.iwate.jp

【転送からの登録手順】

「このメルマガを友人・知人に転送する」→「受け取った方が登録用アドレスを確認する」
→「『メルマガ配信希望』と入力し送信する」→「配信登録完了！」(次回から直接、メルマガを受信することができます)

【紹介からの登録手順】

アドレス kosodatem@pref.iwate.jp をご紹介していただき、「配信希望」とメールすれば登録できることをお伝え願います。

これからも、どうぞよろしく申し上げます(^_^)/

【発行】

岩手県立生涯学習推進センター

025-0301 花巻市北湯口 2-82-13

TEL 0198-27-4555

URL:<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/> 「まなびネットいわて」で検索